

私たちの活動を紹介します

演じる人も、見る人も
みんな笑顔になって踊りだす

淀江さんこ節保存会

｜米子市｜

「淀江さんこ節」は、かつて港町として栄えた米子市淀江町に伝わる民謡。九州方面から伝わった民謡が淀江に定着して、お座敷芸に進化したともいわれます。三味線や太鼓のほかに銭太鼓や傘踊り、壁塗りを模した滑稽な踊りも。昭和53年6月の結成以来、「淀江さんこ節保存会」はその伝統を継承しようと活動をしています。

年間30から40回、地域のイベントなどで公演を重ねています。それぞれの舞台で出会うお客様など多くの人に出会えることが楽しみ。小学校、中学校、高校での芸能指導も行い、単に古いものを継承するだけでなく、未来に向かって愛され続けるように進化させたいと考えています。

今夏、ブラジルでも披露

今年7月に、ブラジルの第2アリアンサ鳥取村創立100周年記念式典に2名が出席し公演することが決まりました。ブラジルの子どもたちに母国である鳥取県の伝統芸能を体験してもらおうチャンスです。また、メンバーの小学生や中学生は、まだ海外公演を経験していない子たちばかり。いつか海外の舞台上で、伝統芸能は国境を越えることを実感させてあげたいです。



ステージへの飛び入りもありの伝統芸能



三味線の音色に太鼓のリズム
子どもたちが中心となって打つ銭太鼓が舞台をはなやかに盛り上げる

3歳から80代まで 大阪・関西万博で舞台を踏む



昨年7月、大阪・関西万博「今日は一日鳥取県～まんが王国とつとりの魅力～」に101名で出演しました。最年少は3歳、最高齢は82歳。小学校、中学校、高校の校長先生も同じ舞台に立ち、みんなが同じ景色を見ました。



会費無料！公民館で練習中

米子市淀江公民館を拠点に随時活動をしています。会費は無料です。外部公演もお気軽にご相談ください。公演中、ステージへの飛び入りも大歓迎！



淀江さんこ節保存会事務局

事務局長 奥田 晃巳(おくだ・あきみ)

TEL | 0859-56-5487

活動場所：米子市淀江公民館

〒689-3402 米子市淀江町淀江796



鳥取伝統芸能アーカイブスで公演の様子を動画公開中！